

教科	科目	単位数	学年	集団
保健体育	スポーツⅣ	1	2	スポーツ探究科

使用教科書	副教材等

科目の目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) ダンスの推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。
- (2) ダンスにおける自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) ダンスの学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。

評価の観点とその趣旨

①知識・技能	ダンスの推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解する。
②思考・判断・表現	ダンスにおける自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
③主体的に学習に取り組む態度	生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与する態度を養う。

評価方法

- ・運動の知識・技能の点検、確認、分析（ステップ・８呼間の動きの理解、学習プリント・グループノート 等）
- ・記述の点検、確認、分析（学習プリント、グループワーク 等）
- ・行動の観察、確認（グループ活動の姿勢、安全性の確保、授業への取組状況、発表 等）

学習計画

月	領域	単元	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	ダンス	創造型ダンス 現代的なリズムの ダンス 1	リズム感の体得、また音に合わせて体を動かすことの楽しさを実感し、積極的に取り組むことができる。 ・ダンスの楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで取り組むことができる。 ・リズムの特徴を捉え、変化とまとめりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができる。 ・ダンスの用語について、学習した具体例を挙げることができる。 ・仲間との交流や発表の場面で、健康・安全を確保・保持するために自己や仲間の体調に応じた活動の仕方を選ぶことができる。 ・踊り方の特徴を強調して、音楽にあわせて多様なステップや動きと組み方で仲間と対応して踊るための動きができる。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・発表をとおして互いの違いや良さを指摘することができる。	○	○	○
5						
6						
7						
9						

10	ダンス 創造型ダンス 現代的なリズムの ダンス 2	変化と起伏のある「はじめ—なか—おわり」のひとつままとりの動きで表現できる。 ・リズム感の体得、また音に合わせて体を動かすことの楽しさを実感し、積極的に取り組むことができる。 ・ダンスの楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで取り組むことができる。 ・リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができる。 ・ダンスの用語について、学習した具体例を挙げることができる。 ・仲間との交流や発表の場面で、健康・安全を確保・保持するために自己や仲間の体調に応じた活動の仕方を選ぶことができる。 ・踊り方の特徴を強調して、音楽にあわせて多様なステップや動きと組み方で仲間と対応して踊るための動きができる。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・発表をとおして互いの違いや良さを指摘することができる。 ・運動観察の方法について、理解したことを言ったり書き出したりすることができる。	○	○	○
11					
12					
1					
2					
3					